

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	9/3	性 原子の個性	1. 元素記号とその名称を記述できる。 2. 周期表の配列を説明できる。 3. 原子の個性の元となる電気陰性度やイオン化傾向 (標準電極電位) を説明できる。	プリントを配布し、ビデオ、PCプロジェクター、板書などで解説する。毎回問題を与え、レポートとして提出させる。	倉田茂昭	D-1 E-1 総1-A ~ D 総4-A,C
2	9/10	化学結合	1. 電子配置を理解できる。 2. イオン化ポテンシャル、電気陰性度を説明できる。 3. 原子が結合し化合物となる結合の種類、すなわち、共有結合、イオン結合、金属結合、配位結合を説明できる。 4. 水素結合を説明できる。	//	倉田茂昭	D-1 E-1 必15-AC 総1-A ~ D
3	9/17		1. 有機化合物の名称を記述できる。 2. 分子中の官能基が分子の性質を表すことを理解できる。 3. 官能基と分子の性質を示す極性と非極性、親水性と疎水性、酸性和塩基性などとの関係を説明できる。	//	倉田茂昭	D-1 E-1 必15-AC 総1-A
4	9/24	材料の硬化反応	1. 酸・塩基反応による塩の形成 (キレート結合を含む) による硬化反応の概念を説明できる。 2. 酸塩基反応を応用した歯科材料を説明できる。	//	倉田茂昭	E-1 E-2 必15-AC
5	10/1		1. 結晶成長による硬化反応の概念を理解できる。 2. 結晶成長を応用した歯科材料を説明できる。 3. 歯科で使用される石膏の種類と特徴を説明できる。	//	倉田茂昭	E-1 E-2 必15-AC
6	10/8		1. 高分子化学におけるモノマー (単量体) やポリマー (重合体) の命名を記述できる。 2. 高分子分子の概念を理解できる。	//	倉田茂昭	E-1 必15-AC
7	10/15		1. ラジカル重合および縮重合の機構を説明できる。 2. ラジカル重合に用いる化学および光重合触媒を説明できる。	//	倉田茂昭	E-1 必15-AC
8	10/29	金属学および金属材料	1. 合金の状態図の読み方を説明できる。 2. 全率固溶体の状態図を説明できる。 3. 合金が一様な組織でないことを理解できる。	//	倉田茂昭	E-1 E-2 総1-C 総8-G ~ K 総9-G ~ M 総12-D,E
9	11/5		1. 固溶限度のある固溶体の状態図を説明できる。 2. 加工硬化ならびに軟化および硬化熱処理と結晶格子の転位との関係を説明できる。	//	倉田茂昭	E-1 E-2 総1-C 総8-G ~ K 総9-G ~ M 総12-H,I
10	11/12	材料 セラミックス	1. セラミックスの素材を記述できる。 2. セラミックスの組成ならびに粒子の形状や結晶系が材料の様々な性状に関与していることを理解できる。 3. セラミックスの焼成を説明できる。	//	倉田茂昭	E-1 E-2 必15-AC 総5-A 総8-B ~ F
11	11/19	歯科の接着	1. 歯および貴や非貴金属における接着機構の概念を説明できる。 2. 接着材の官能基と被着体の組成との関係を説明できる。	//	倉田茂昭	E-1 E-2 必15-AC-d 総13-A ~ C 総14-A ~ F
12	11/26	材料の性質	1. 材料の機械的性質の評価法を説明できる。 2. 評価試験から得られた応力-ひずみ曲線および曲線上の比例限、弾性限、降伏点などの用語を説明できる。 3. 化学・物理・生物学的性質の違いを区別できる。	//	倉田茂昭	E-1 E-2 総1-F
13	12/3	機 歯科用器	1. 歯科用器具の名称を記述できる。 2. タービンやマイクロモーター (エアモーター) の原理と、それらの特徴を説明できる。	//	倉田茂昭	総13
14	12/10	まとめ	材料の特徴 (性質や硬化反応) を材料の基となる原子や分子の種類や構造から説明できる。	//	倉田茂昭	
15	12/17	総合学習	1~14回までの総復習	//	倉田茂昭	